

(総合型選抜 I)

令和4年度入学試験問題

小論文

(農学生命科学部 国際園芸農学科)

【注意事項】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いて見てはならない。
2. 印刷の不鮮明な箇所等がある場合には、申し出ること。
3. 解答用紙1枚と下書き用紙1枚を別に配付してあるので確認すること。
4. 解答は、解答用紙に記入すること。解答用紙以外に記入したものは無効である。
5. 解答用紙の一つのます目に一文字ずつ入れること。数字・アルファベットの場合も同様とする。
6. 解答用紙の指定された欄に、受験番号を記入すること。
7. 配付された解答用紙は、持ち帰らないこと。
8. 配付された問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ること。

問1.

表1は農林水産省が毎年公表している「農業・食料関連産業の経済計算」から食料供給に関係する各種産業（農林漁業、食品製造業、資材供給産業、関連投資、関連流通業、外食産業）の20年間の経済活動（国内総生産）の推移を割合（各関連産業／全経済活動）で示したものである。農林漁業とその関連産業の推移について説明しなさい（400字以内）。

表1 農業・食料関連産業の国内総生産に占める割合の推移

区分	単位：(%)				
	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年
農林漁業	1.62	1.32	1.17	1.07	1.05
食品製造業	2.53	2.64	2.46	2.47	2.53
資材供給産業	0.09	0.11	0.09	0.09	0.11
関連投資	0.42	0.36	0.24	0.18	0.18
関連流通業	4.13	4.00	4.07	3.61	4.10
外食産業	2.32	2.08	2.04	2.00	1.98
農業・食料関連産業合計*	11.11	10.51	10.07	9.43	9.94

出典：農林水産省「農業・食料関連産業の経済計算（<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00500001&tstat=000001015854&cycle=7&year=20190&month=0&tclass1=000001151456&tclass2=000001151462>）」より作成

* 四捨五入の関係で合計が一致しない

問2.

表2は、年齢別基幹的農業従事者数（農業就業人口のうち、ふだん仕事として自営農業に従事した世帯員数）の20年間の推移を示したものである。

表をもとに、農業従事者数の変化及び高齢化の推移について説明しなさい。さらに、高齢化の進展に伴う今後の対策についてあなたの考えを述べなさい（400字以内）。

表2 年齢別基幹的農業従事者数の推移

区分	1995年		2000年		2005年		2010年		2015年	
	実数(千人)	割合 (%)	実数(千人)	割合 (%)	実数(千人)	割合 (%)	実数(千人)	割合 (%)	実数(千人)	割合 (%)
15～39歳	198	7.73	134	5.58	110	4.91	96	4.68	86	4.90
40～49歳	350	13.67	271	11.29	181	8.08	121	5.90	92	5.25
50～59歳	517	20.20	400	16.67	382	17.05	310	15.11	202	11.52
60～64歳	477	18.63	367	15.29	280	12.49	271	13.21	242	13.80
65歳以上	1,018	39.77	1,228	51.17	1,287	57.43	1,253	61.09	1,132	64.54
合計*	2,560	100.00	2,400	100.00	2,241	100.00	2,051	100.00	1,754	100.00
平均年齢(歳)	59.6		62.2		64.2		66.1		67.0	

資料：農林水産省「農林業センサス(https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00500209&tstat=000001016170&cycle=0&tclass1=000001112708&tclass2=000001112709&stat_infid=000031676785&cycle_facet=tclass1%3Atclass2&tclass3val=0)」より作成

* 四捨五入の関係で合計が一致しない